

YUASA

水風扇 保証書

型番 YAC-750PR

持込修理

保証期間（本体）	お買上げ日より1年間	
※お買上げ日	平成 年 月 日	
お客様	ご住所 ご芳名	〒□□□-□□□□ 様
販売店	ご住所 店名	TEL () - (印)

ご販売店様 留印欄は必ず記入してお渡しください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書や注意ラベルに従った正常な使用状況で故障した場合には、お買上げ販売店が無料修理いたします。
- 保証期間内の無料修理を受けるには、商品と本書をご持参のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本保証書に記してあるお買上げ販売店にご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口にお問合せください。
- 保証期間内であっても次の場合には有料修理になります。
 (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 (ロ) お買上げ後の移動にともなう落下などによる故障及び損傷。
 (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害や異常電圧による故障及び損傷。
 (ニ) 本書のご提示がない場合。
 (ホ) 本書のお買上げ日、お客様名、販売店名などの記入のない場合や字句を書き換えた場合。
 (ヘ) 一般家庭用以外(業務用の使用、車両、船舶への搭載)

お願い

一度ご使用になった製品は、返品をお受けすることができませんのであらかじめご了承ください。
 但し、明らかに不備、不良と認められた製品につきましては、代替品と交換する準備がございます。また、保証期間の終了後や取り扱いの間違いによる故障(本体の水洗いなど)などの修理は、できる限りお客様の負担の少ないよう(部品代、送料など)お見積りをご連絡し、了解を頂いた後に速やかに修理させていただきます。

ユアサプライムス株式会社

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町16番1号 TEL 03-5695-1503

お客様ご相談窓口について

- 修理、お取り扱い、消耗品、部品ご購入などのご相談は、まずは、お買上げの販売店へお申し付けください。
- 転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社お客様相談窓口であります、下記サービスセンターへお問合せください。
- アフターサービスについては、取扱説明書の中でご説明しておりますのでご覧ください。

お客様ご相談窓口

受付時間：午前10時～12時・午後1時～5時



0120-988-475

フリーコール

東部サービスセンター TEL 048-920-3750 FAX 048-927-7882

西部サービスセンター TEL 072-225-5385 FAX 072-232-5635

- サービス向上のため、音声を録音させていただくことがあります。
- フリーコールがお使いになれない場合は、各サービスセンターへ直接お電話をお願いします。
- 土日・祝日、年末年始、お盆休暇を含む当社の休日は休業とさせていただきます。

YUASA

水風扇(みずふうせん)

型番

YAC-750PR

取扱説明書（保証書付）

このたびは水風扇をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
 ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

とくに「安全上のご注意」(1~3ページ)はご使用前に必ずお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

6時間自動オフタイマー付き
(切り忘れ防止機能)

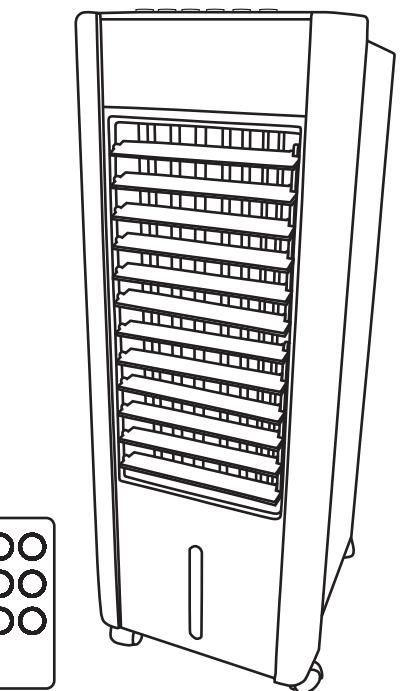
経年劣化によるご注意

長年使用している水風扇は、火災等の事故につながる恐れがあります。安心してご使用いただくため、長期間使用しましたら安全のため必ず点検することをおすすめします。

ご使用環境及びご使用時間等が異なるため、点検時期、点検方法及び点検費用については販売店または弊社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

もくじ

安全上のご注意	1-3
各部のなまえ	4
使い方	5-8
お手入れと保管について	9-11
長年ご使用の水風扇はよく点検を	12
アフターサービスについて	12
修理を依頼される前に	13
仕様	13
保証書、お客様ご相談窓口	裏表紙



リモコン

保冷パック付

6時間タイマー

給水アラーム

リズムおやすみ風

安全上のご注意

- ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 - ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ※表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

△ 警告 この表示は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

△ 注意 この表示は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

※お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です）

○ このような絵表示は、してはいけない
「禁止」内容です。

! このような絵表示は、必ず実行していただく
「強制」内容です。

この水風扇は、水の汽化熱を利用して送風し、涼感を得るためのものですので、これ以外のご使用は絶対しないでください。この用途以外（観賞魚・植物・ペット用など）及び一般家庭用以外（業務用）でご使用になった場合の故障・修理・事故・その他の不具合については、責任を負いかねますのでご了承ください。

△ 警 告	
 分解禁止	改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない。 ●火災・感電・けがの原因になります。 ●修理は販売店または弊社「お客様ご相談窓口」へご相談ください。
 プラグをコンセントから抜く	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。 ●感電やけがをすることがあります。
 禁 止	交流100V以外では使用しない。 ●感電・火災の原因になります。
 禁 止	本体に乗ったり、倒したり、強い衝撃を与えない。 ●故障やけが、水がこぼれる原因になります。
 禁 止	コンセントの差込みがゆるいときは、使用しない。また、電源プラグとコンセントの間にホコリや水分を付着させない。 ●感電・ショート・発火の原因になります。

MEMO

修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	おたしかめください
風量ボタンを押しても送風ファンが回転しない	電源プラグはコンセントにしっかりと差込まれていますか？ 水タンクが入っていますか？ ロックレバーがしっかりと固定されていますか？ 水タンクが抜かれ、ポンプが上に上っている状態ではマイクロスイッチが働き電源の供給が停止します。 電源ボタンは押されていますか？
涼風がない	水タンクに水が入っていますか？ 水タンクの水が不足していませんか？ 涼風ボタンは押されていますか？
悪臭がする	フィルター、水タンク、本体下部が汚れていませんか？
水が漏れる	水抜き栓がしっかりとしまっていますか？ 保冷パックの使用により水タンク内の水が増えていますか？ 保冷パックの使用にともなって結露などがおこっていますか？ スクリーンフィルターは、確実に取り付けられていますか？ 本体下部に水がたまりすぎていませんか？

上記の処置をしてもなおならなかった場合は、お買い上げの販売店へ点検・修理をお申しつけください。

●お客様ご自身での修理・改造は、危険を伴いますので絶対にしないでください。

※修理には特殊な技術が必要です。

仕様

電 源	AC100V、50/60Hz
消 費 電 力	50HZ/60HZ、50W/55W
冷 風 方 式	水冷化方式(ポンプ循環)
風 量	強中弱3段階
水 タンク 容量	3.5リットル
タ イ マ ー	切タイマー1時間～6時間、6時間自動OFFタイマー
本 体 質 量	約5.6kg
コ ー ド 長 さ	約1.7m
外 尺 寸	約240×297×672mm
付 属 品	保冷パック×2個(水タンク投入用)、リモコンユニット×1個

※保冷パックのとける時間：約2～3時間(ただし使用する状況により異なります)

● この製品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY.

警 告



包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する。

- 誤ってかぶったときに窒息し、死亡する原因になります。



水をつけたり、水をかけたりしない。

- 感電・ショート・発火の原因になります。



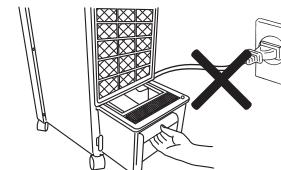
電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。

- (傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理にまげたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたり、束ねたりしない。)
- 傷んだまま使用すると感電・ショート・発火の原因になります。



水タンクを引き出す場合は、差し込みプラグをコンセントから抜いてから作業をする。

- 感電の原因になります。



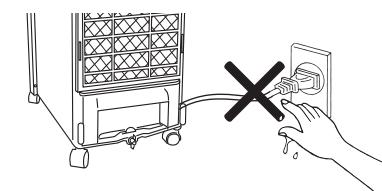
注 意



ぬれた手で電源プラグ、操作パネルなどを絶対にさわらない。

- 感電の原因になります。

禁 止



本体の上に物を載せないでください。飲み物の容器などを置かない。

- 本体を傷めたり、作動不良の原因になります。



本体を移動する際は、取っ手を持ち、水がこぼれないように静かに移動する。

- 故障の原因になります。



傾いた場所や、不安定な場所で使用しない。

- 転倒して、故障やけがの原因になります。



スプレーなどをかけない。(殺虫剤、整髪用、掃除用等)

- 樹脂や塗装部分が変質したり、破損する原因になります。



運転時は必ず水タンクを収納してください。

⚠ 注意



本製品は、一般家庭用です。次のようなところでは使用しない。

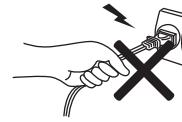
- 感電、火災、破損、故障の原因になります。
- 温室やビニールハウスなど湿度の高いところ、雨や水しづきがかかるところ
- 工場内や飲食店、厨房など油のつきやすいところ
- 砂ぼこり、綿ぼこり、金属粉の多いところ
- 室外や40°C以上の高温になるところ
- ガスレンジなど炎の近くや、引火性のガスのあるところ



吸排気口や可動部へ指などを入れない。
特に風向きを変えるときは注意してください。
●けがをする原因になります。



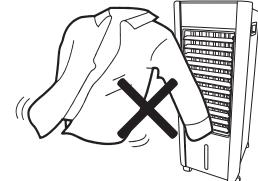
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
●感電やショートして発熱することがあります。



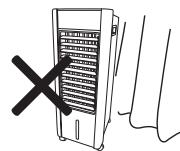
テレビ、ラジオ、補聴器などの近くで使わない。
●電波が弱いときや室内アンテナ使用時に雑音が入る場合がありますので、影響のないところまで離してご使用ください。



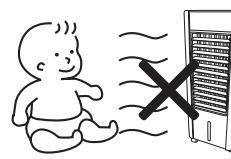
本体に衣類、タオルや布団等を掛け使用しない。
●故障や事故の原因になります。



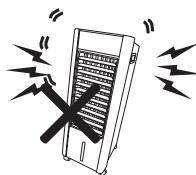
カーテンや家具などの障害物の周囲や不安定な場所で使用しない。
また、壁から50cm以上離して使用する。
●破損や事故の原因になります。



風を長時間 身体に当てない。
●健康を害する原因になります。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方にはご注意ください。



本体に異常な振動が発生した場合は使用を中止する。
●故障やけがをする原因になります。



使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
●けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグをコンセントから抜く



水道水以外は使用しない。
●お湯（40°C以上）や薬品、洗剤などは本体やフィルターをいためますのでご注意ください。



車両・船舶では使用しない。
DC/AC変換インバーターなどは使用しない。
●故障や事故の原因になります。



長年ご使用の水風扇はよく点検を

安全に末永くお使いいただくためには、よく点検をお願いします。

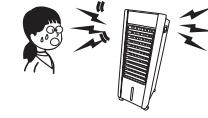
愛情点検



こんな症状はありませんか



★スイッチを入れても作動しない。



★異常な音がする。



★本体が異常に熱かったりコケくさいにおいがある。

異常があれば
ご使用中止!!

発煙・発火の恐れがあります。
すぐに電源プラグを抜いてください。
再使用の際には、必ず販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

(よくお読みください)

1. 保証書の内容のご確認と保管について

この製品には保証書がついています。保証書はお買上の販売店にて販売店名・お買い上げ日などの記入をご確認の上、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2. 保証期間はお買上げの日から1年間です。

保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間後の修理を依頼されるとき

お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

4. 水風扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年間です。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. ご使用中に普段と変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止して、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

6. アフターサービスについてわからないことは…

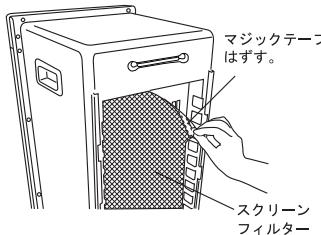
上記の内容についての詳細・贈答・転居の場合など、その他製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、お買上げの販売店までお問い合わせください。

●「ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて」

ユアサプライムス株式会社は、お客様の個人情報や相談内容を、ご相談への対応や修理、その他確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示、提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

スクリーンフィルターのお手入れ

- スクリーンフィルターは、エアーフィルターネットの内側にあります。
- 上記、エアーフィルターネットのお手入れに記載の手順で、まずエアーフィルターを外します。
- 次に、本体から、スクリーンフィルターを外します。マジックテープどめになっていますので、取り外しが簡単にできます。
- スクリーンフィルターは薄めた中性洗剤液でやさしく洗い、直射日光を避けて十分乾燥させてください。
- お手入れの後は、スクリーンフィルターをマジックテープで本体に元通りにとめてください。次に、エアーフィルターネットを本体裏にセットします。



- スクリーンフィルターがタンクの外に出ていると、水もれの原因になります。
- マジックテープ部分をしっかりと固定してください。

保管の仕方

本体保管上の注意

- 長時間ご使用にならないときは、必ず水タンク及び本体下部の水を捨て、本体のスクリーンフィルター、エアーフィルターネット等が完全に乾燥している事を確認してから保管してください。
- 本体を袋に入れ、包装ケースまたはお手持ちの箱に包装してから湿気の少ないところに保管してください。

保冷パック保管上の注意

- 小児の手の届かない場所に保管してください。
- 直射日光の当たらない湿気のない場所に保管してください。

⚠ ご 注意

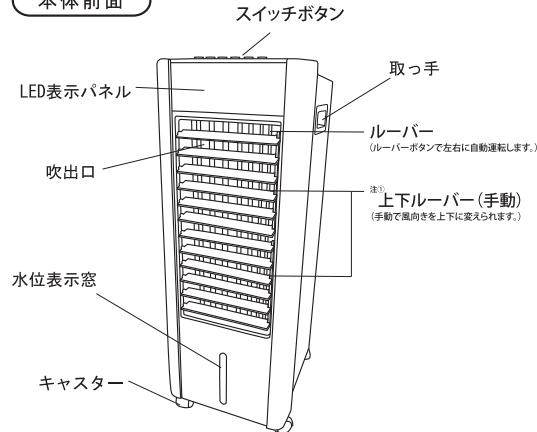
【シーズンオフにしまう場合】

完全に水を抜いてください。また内外部のフィルターは中性洗剤で洗って完全に乾燥してからしまってください。

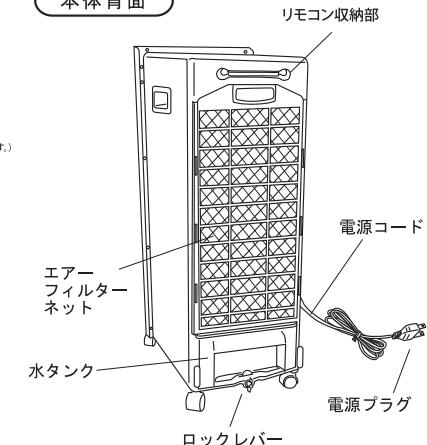
※完全に乾燥しないまましまうと内部にサビ、黒カビ菌、ダニなどが発生する原因になります。

各部のなまえ

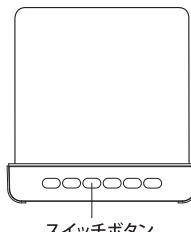
本体前面



本体背面



本体上部

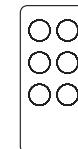


スイッチボタン

- イラストと実際の商品は多少異なる場合があります。

付属品

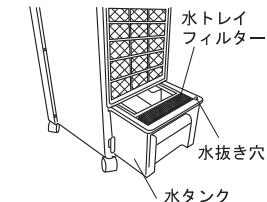
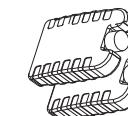
●リモコン



●リチウム電池 (CR2032 DC3V)

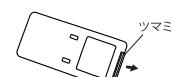


●保冷パック(2個入り)

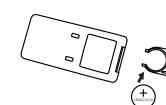


リモコンの電池の入れ方

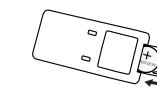
①リモコンを裏返し、ツマミ部分を矢印の方向へ引き出します。



②電池を正しく入れます。必ず+ (プラス)面を上にしてください。



③電池ケースを矢印の方向に入れます。



※長時間つかないときは電池を取り出してください。(液もれに故障を防ぎます)

※電池はリチウム電池CR2032 DC3Vをご使用ください。
その他の一部の電池では、リモコン操作に障害をきたす場合がございます。

使し

給水について

■『涼風』を使用する場合

給水前のご注意

- 必ず運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●水タンクのロックを解除し、水タンクをゆっくりと引き出します。
※水タンクに水が残っているときは、水タンクを引き出す際に、水がこぼれないように、ゆっくりと引いてください。

※水タンクは停止線以上に引き出さないでください。タンクが本体からはずれ、タンクに残った水がこぼれることがあります。

※水タンクの出し入れによってポンプが上下に移動します。ポンプを破損しない様に、ゆっくりと出し入れしてください。

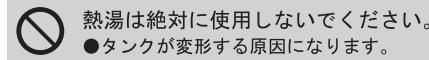
●『MAX』位置までゆっくり水を入れてください。

※必ずきれいな水を使用し、「MAX」以上には給水しないでください。
※水位が水位窓の「MIN」位置まで下がりますと、給水アラームが約10秒間鳴った後に涼風機能を自動的に停止させます。

※この機能が働いている間は(水位が「MIN」のとき)涼風のスイッチを押しても涼風機能は、作動しません。

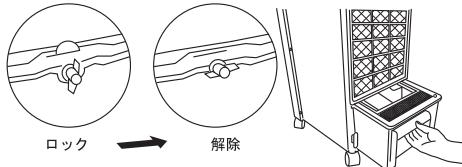
※引き続き涼風機能をお使いいただくためには水の補給をお願いいたします。

●給水後はゆっくりと本体を収納し、ロックレバーをロックしてください。

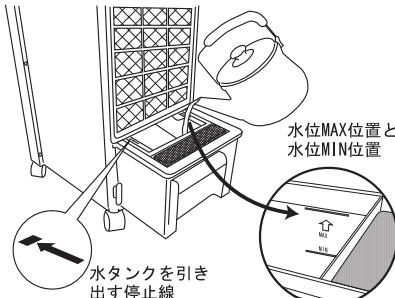


■水タンクの取り出し方法

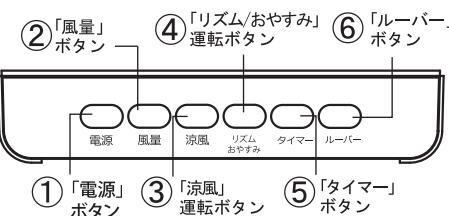
1. 水タンクのロックレバー
2. 水タンクの取っ手をもち
ゆっくりと停止線まで引
き出します。



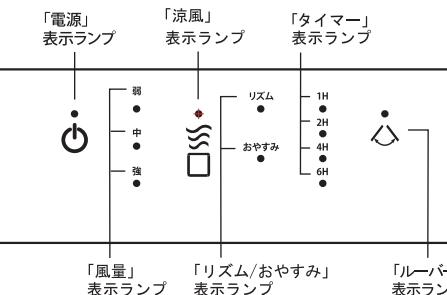
注意 必ず水漏れしても困らない平らな場所で、
水タンクを支えながら給水してください。
ゆっくり水を入れてください。



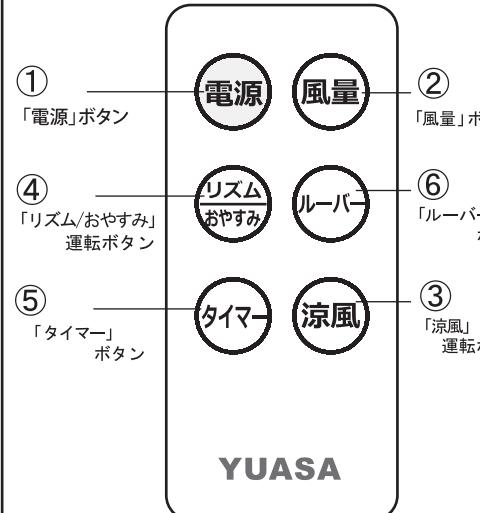
スイッチパネル



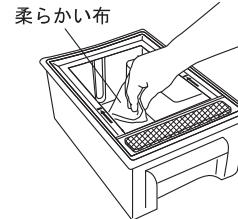
LED表示パネル



リモコン



●イラストと実際の商品は多少異なる場合があります



柔らかい布

■水タンクの水は2日に1度入れ換えてください。

■必ずきれいな水を使用し、MAX以上には給水しないでください。

■1週間に1回以上は水抜き穴から排水したのち、水タンクの残水をふいて風通しのよい場所に置いてよく乾燥させてください。

■水タンクの汚れ、異臭がひどい場合は……

●水を捨てた後、きれいな水とごく少量の中性洗剤を使って、水タンクを柔らかい布で掃除してください。

注意 気温の高い時に2~3日使用しなかった場合、水が腐り悪臭の原因になりますので、必ず本体内の水を入れ替えてください。

本体のお手入れ

本体のお手入れは、ぬるま湯または中性洗剤を浸した布を絞り、やさしくふき取ってください。
その後、柔らかい布でからぶきをしてください。

注意

☆シンナー、ベンジン、アルカリ性洗剤、灯油、アルコール、ベンゾール、磨き粉などで拭かないでください。樹脂や塗装部が変色、もしくは変質することがあります。

☆化学雑巾でこすったり、長時間接触させたままにしておくと、変質することがあります。

☆長い間ご使用になると、電源プラグとコンセントの間に水分やホコリが付着があるので、電源プラグを抜き、乾いた布でふき取ってからご使用ください。

エアーフィルターネットのお手入れ

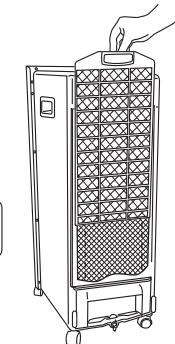
■エアーフィルターネットのお手入れ

- 取り外したエアーフィルターネットは、薄めた中性洗剤液と柔らかいスポンジブラシでやさしく洗って下さい。

- お手入れの後は、直射日光を避けて十分乾燥させた後に本体裏面にセットしてください。

注意

- エアーフィルターを外したまま使用しないでください。
●故障の原因になります。



エアーフィルターネットの取り
はずし方法
スライドさせながら上に持ち上げて
取り外してください。

お手入れと保管について



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
またぬれた手で抜き差しないでください。
●不意に作動してけがや感電の原因になります。

注意



お手入れの際は、本体を水につけたり、水をかけないでください。
●ショート・感電・故障の原因になります。

水タンクのお手入れ

必ず運転を停止させ、電源プラグをコンセントから抜いてください。

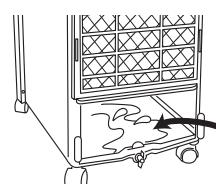
※水タンクの取り出し方法は5ページを参照してください。

1. 水タンク下部のロックレバーを解除してください。
2. ゆっくりと水タンクを引き出してください。

※水が残っている場合は引き出す際に特に注意してください。

※本体を横に倒さないでください。ポンプの内部に残った水が逆流する恐れがあります。
※お掃除後必ず水トレイフィルターを設置してください。設置しない場合、水もれの原因になります。

3. 水タンクを引き出した後(お手入れ時)、本体下部に水が残っている場合があります。その際は、柔らかい布などで残水をふいていただくか、風呂場などで本体下部の水抜き栓を抜いて残水を捨ててください。
4. お手入れの後は水タンクをゆっくりと本体に収納し、ロックレバーをロックしてください。



本体下部に水が残っている場合は、柔らかい布などでふいてください。

注意 運転後すぐに水タンクを取り出すとスクリーンフィルターに残った水が本体底部に落ちることがありますので充分に注意してください。

注意 水タンクを清掃する場合は流し台や風呂場などをご利用ください。

注意 本体の残水を捨てる場合は風呂場などをご利用ください。
横に倒さないでください。

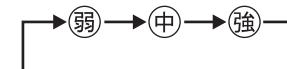
方

②「風量」ボタン

- このボタンを押すと表示ランプが点灯し、送風運転を開始します。
- 押すたびに風量が切り替わります。

ご注意

●運転開始時「中」の表示ランプが点灯し、しばらくして「弱」の表示ランプが点灯しますが故障ではありません。



※切り忘れ防止機能について(6時間自動オフタイマー)

運転開始後6時間経過すると自動的に停止します。停止した場合、切タイマー表示ランプの【6H】が点滅しお知らせします。再度運転を開始する場合は、「切」ボタンでリセットした後、「入/風量」ボタンを押して運転をスタートさせてください。

③「涼風」ボタン(※運転中でないと操作はできません)

- このボタンを押すと表示ランプが点灯し、涼風運転を開始します。
- もう一度押すと、涼風運転を停止します。
- 水タンクに水がない(少ない)場合は、ブザーが10秒間鳴ったあと、自動的にポンプの運転を停止し、給水ランプが点灯し「送風」のみの運転になります。
- この機能が働いている間(水位窓の水位がMINのとき)は涼風のスイッチを押しても涼風機能は作動しません。
- 引き続き涼風機能をお使いいただくためには、水を補給してください。

涼風運転とは

水タンク内にある水をポンプでくみ上げスクリーンフィルターに流し、その気化熱を利用して涼感を得るものです。
打ち水の原理を応用しています。尚、部屋全体を冷やすものではありません。

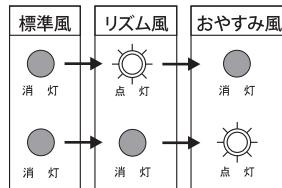
！ご注意

■涼風運転は窓を開けて行ってください。

- 「涼風」でご使用になるときは部屋の湿度が上らないように、必ず窓を開けてご使用ください。
- 梅雨時など、お部屋の湿度が高いときは、送風運転(涼風ボタンを押さない)をおおすすめします。

④「リズム/おやすみ」ボタン

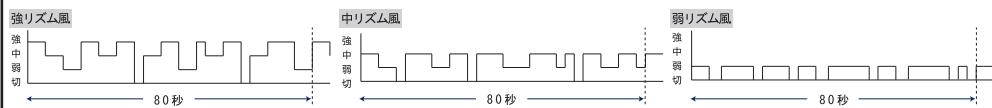
このボタンを押すと「リズム風」での運転に切り替わります。もう一度押すと「おやすみ風」での運転になり、さらにもう一度押すと「標準風」での運転に戻ります。表示ランプは「標準風」では消えており、「リズム/おやすみ」での運転時は、各表示ランプが点灯します。



お知らせ

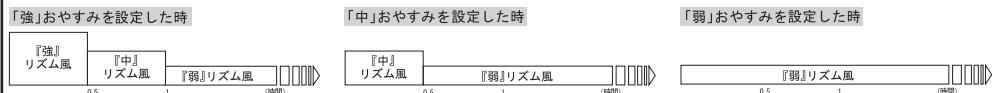
「リズム風」では切タイマーはセットされません。タイマー ボタンでセットしてください。
「おやすみ風」にすると、自動的に2時間オフタイマーがセットされます。タイマー時間を変更する場合は、タイマー ボタンでお好みの時間にセットしてください。

【リズム風】：リズミカルに風の強弱をコントロールして、より心地よい自然の風を再現します。風量のリズムパターンは下図を参考にしてください。



【おやすみ風】：おやすみ風設定時には、自動的に2時間オフタイマーがセットされます。その他の時間で運転を停止させたいときは切タイマーを別にセットしてください。おやすみ風や切タイマーをセットした場合のみ、6時間自動オフタイマーは解除されます。

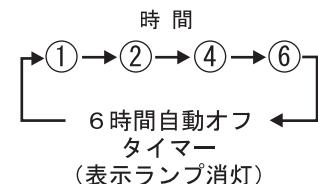
風量のリズムパターンは下図を参考にしてください。
※「弱」おやすみ風は、「弱」リズム風と全く同パターンとなります。



⑤「タイマー」ボタン

このボタンを押すと切タイマーが作動します。

- ボタンを押すたびに右図のように設定時間が切り替わります。
- 時間が経過すると表示ランプは連動しており、残りの時間の目安を表示します。
- 設定時間が経過すると表示ランプは消え、運転を自動的に停止します。
- 切タイマーを設定した場合は、6時間自動オフタイマーは解除され、切タイマーの設定時間が優先します。



⑥「ルーバー」ボタン

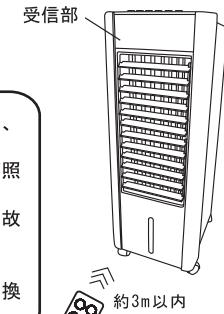
- このボタンを押すと表示ランプが点灯し、ルーバーが作動します。ルーバーが動くことにより風向きが左右に規則的に変わります。
- もう一度押すとルーバーを停止します。

*注①の上下ルーバー部分については、ルーバーボタンでの自動運転はいたしません。

リモコンの使い方

1 リモコンを受信部に向けてボタンを押します。

操作できる距離は受信部正面で約3m以内です。リモコン操作はリモコン受信部に対し正面から操作してください。

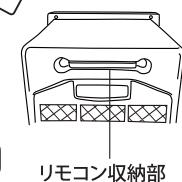


ご注意

- 本機のリモコンで他のリモコン付扇風機などが動作することがありますので、他の扇風機などを近くで取り扱い中はご注意ください。
- 受信部に直射日光が当たったり、インバータ照明器具、または電子瞬時点灯照明器具を使用している部屋では、リモコンで作動しないことがあります。
- リモコンを踏んだり、落としたり、水をかけたりしないでください。破損・故障の原因になります。
- 送信部と受信部の間に障害物がないようにしてください。
- リモコンの操作距離が50cm以内でないと動作しなくなったら新しい電池と交換してください。

2 リモコンはリモコン収納部に収納してください。

- リモコンはリモコン収納部に収納することができます。
- リモコンの紛失防止のため、収納することをおおすすめします。



ご注意

乳幼児やお子様が誤まって電池および電池蓋を飲み込まないようにご注意ください。

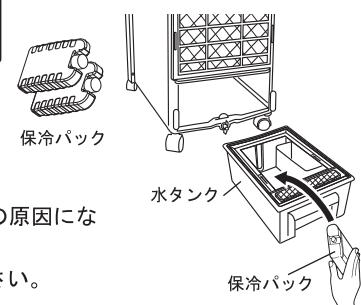
保冷パックについて



保冷パックを使用する場合、結露等により本体に水滴が付き、床等を濡らす恐れがあります。

■涼風運転でさらに涼感を得たい場合にお使いください。

- 保冷パックを冷凍庫に3~4時間(目安)入れて凍らせます。
- 水タンクに水が入っている場合は、一度水を捨てた後、凍らせた保冷パックを入れて給水してください。
(※保冷パックを入れることにより、水量が増え、水漏れ等の原因になります。)
- 保冷パックは所定の保冷パック設置場所に設置してください。
(右図参照してください)



ご使用上の注意

■この保冷パックには、冷却剤(高分子吸収体)が入っています。

- 保冷パックのキャップは絶対に外さないでください。

※保冷パックの破損などで保冷剤が漏れた場合は次のことご注意ください。

- 冷却剤が皮膚についた場合は、石鹼と水でよく洗ってください。
- 誤って冷却剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- 冷却剤が眼に入らない様に注意してください。万一、誤って眼に入った場合は直ちにきれいな水でよく洗い、異常があれば眼科医の診断を受けてください。